

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和 5年 7月 6日

ミャンマーで活動を続ける狭山市出身の医師 「名知仁子先生の講演会」を開催します

～男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰・埼玉県荻野吟子賞大賞 受賞記念～

(同時発表： 所沢市記者クラブ)

令和5年度男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰・令和4年度埼玉県荻野吟子賞大賞を受賞された狭山市出身の医師 なちさとこ 名知仁子先生を講師に迎えた講演会を狭山市と共同で開催します。

本講演では、医師として海外へ渡った先生にミャンマーでの医療を通じた地域活動などで得た様々な経験や想いをお話ししていただきます。人口減少や少子高齢化など様々な地域課題を抱える私たちが「どのように行動をしていくべきか」共に考える絶好の機会です。是非、御参加ください！

● 日時

令和5年7月27日（木曜日）14時～15時30分

● 場所

狭山市市民交流センター1階 コミュニティホール

狭山市入間川1丁目3番1号（西武新宿線「狭山市駅西口」から徒歩1分）

● 内容

講演『“人と繋がり 自分の使命に生きる”

～ミャンマーの無医村で医療と菜園活動を通じて～』

● 講師プロフィール

NPO 法人 ミャンマー ファミリー・クリニックと菜園の会

代表理事 名知 仁子 氏

狭山市出身の医師。約 11 年間勤務した大学病院を辞め、平成 14 年に国境なき医師団に参加し、ミャンマー難民の支援活動に携わる。ミャンマーの人々が自立して生きられる道を一緒に創るため、平成 24 年に「NPO 法人 ミャンマー ファミリー・クリニックと菜園の会」を設立。ミャンマーの無医村で巡回診療を行い、これまで 40,000 人以上を診察。手洗いなど保健衛生の指導や有機野菜栽培の農業指導も行っている。

令和 3 年 2 月以降、政情不安定な同国において、自身も病と闘いながら、献身的な活動を継続している。

※名知先生は現地でミャンマー語の「先生」を意味する「サヤマ」と呼ばれて慕われている。

● 参加費

無料

● 定員

150 名（先着順）

● 申込み・問合せ

チラシに記載の二次元コードから申込みができます。

電話・FAX も受け付けています。

※電話・FAX をご利用の方は氏名、お住まいの市町村名、電話番号をお伝えください。

【申込み・問合せ先】

狭山市男女共同参画センター

電話 04-2937-3617（土曜・日曜・祝日を除く 8:30～17:15）

FAX 04-2937-3616